

第2回ビブリオバトル

in

如是中学校 2015

平成27年度

第2回大阪府図書館研究集会

2015.11.4(水)

第2回ビブリオバトル in 如是中学校2015 実施要項

- 1 日時 9月18日(金曜日) 文化祭2日目
- 2 場所 如是中学校体育館
- 3 参加者 各クラス ビブリオバトル最上位者1名×11クラス 合計 11名
- 4 役割
 - ・チャンプ指導・パソコン準備 (越智)
 - ・図書委員(集計)指導・集計用紙準備 (小松)
 - ・図書委員司会指導・司会者台本・クジ作成 (小泉)
- 5 当日までの予定
 - ・夏休みの課題として取り組む
 - ・9月11日までに各クラス国語の時間にチャンプ本を決定する
各クラスで国語の時間に当日のルールを説明
 - ・9月15日放課後 各クラスチャンプと図書委員は図書室に集合
当日発表に向けて指導と練習

6 文化祭当日の動き

朝: パソコン・プロジェクター(各2台:タイマー用、本紹介用)・机・イス等準備

- ① 司会者からビブリオバトル・ルール説明
- ② バトラー(参加者)紹介
- ③ バトラー発表順抽選
- ④ バトルスタート
- ⑤ 集計
- ⑥ 越智先生の本紹介(※集計結果まとめる...小泉・小松)
- ⑦ チャンプからの一言感想
- ⑧ 終わりの挨拶

7 図書委員の役割

- ① 司会(各学年1名選出)
- ② 各クラス図書委員...自クラスの集計・生徒代表としてバトラーに質問

8 ビブリオバトルのルール

- ① 一人一冊ずつ「面白いな」「他の人にも読んで欲しいな」と思った本を選ぶ。
 - ② (本を紹介する人のことをバトラーといいます。)バトラーは一人ずつ、自分の選んだ本を紹介していく。紹介の後には質問の時間がある。
 - ③ 公式ルールでは、紹介と質問の時間が決まっているが、今日はミニバトルなので紹介タイムは3分、質問は1分のルールで行う。
 - ④ 紹介タイムでバトラーは「どんな本で、どこが面白いのか」とか「どうしてその本を選んだのか」という理由など話す。紹介タイムをどう使うかは、バトラーの自由。
 - ⑤ 紹介タイムは3分。ベルが鳴ったら、そこでストップ。話の途中でも、いったんやめてもらう。
 - ⑥ 質問タイム。(今回は観客代表として各学年図書委員が質問。)本について気になる部分、「もう少し聞きたいな」と思ったところなどを質問する。バトラーはその場ですぐ質問に答える。
 - ⑦ 紹介と質問が1冊分終わったら、30秒でバトラーが交代する。
 - ⑧ 全部の本の紹介が終わったら、投票タイム。生徒が投票する。一人一回だけ自分が一番読みたくなった本に、手を挙げる。(集計は各クラス図書委員)
- ※ ビブリオバトルは「本」が主役なので、投票のときには「この人の顔が好み」とか「この人と仲がいいから」とか「クラブの先輩・後輩だから」といった理由で手をあげないように注意。
- ⑨ 一番たくさん票を集めた本が、本日の優勝「チャンプ本」になる。
- ※ チャンプから一言コメント













世界を変えた!
スティーブ・ジョブズ
アマンド・ジラー(文)

1部3編 世界 一編



他人の心理大事典
おもしろ心理学会(編)

3年2組
谷本

心は「監視」できる!
30万部売上のベストセラーが決定版として、ついに登場!
心を探る達人門下!







2014.09.26





学校全体でビブリオバトルに取り組んで

- ① 生徒は予想以上に取り組んだ。
- ② 当日は予想以上に盛り上がった。
- ③ スピーチのスキルアップにつながった。
- ④ 鑑賞態度の向上につながった。
- ⑤ 読書への興味関心度アップにつながった(少し)
- ⑥ 図書委員会が当日の運営をする。
- ⑦ 継続して取り組む。
- ⑧ 来年が楽しみにになる。
- ⑨ 他のビブリオ大会への出場につなげる。
→高槻市服部図書館実施のビブリオバトルで
チャンプとなる。